

1 青森県の推計人口（平成14年6月1日現在） 1

県人口	1,467,873人	（対前月 160人増加、対前年同月 4,241人減少）
自然動態	11人増加	（出生者数 1,149人、死亡者数 1,138人）
社会動態	149人増加	（転入者数 3,625人、転出者数 3,476人）

2 本県の経済動向

(1) 経済概況

本県経済の動向をみると、鉱工業生産指数が前月比プラスとなったものの、雇用情勢は引き続き厳しい状況にあり、個人消費は依然低調に推移している。このように、最近の本県経済は、製造業の一部に明るい兆しがみえるものの、主要経済指標が示すとおり、依然として厳しい状況が続いている。

(2) 主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の生産 平成14年4月の青森県鉱工業生産指数（平成7年=100）は、季節調整済指数が77.4で、前月比5.2%の上昇となり、2ヶ月ぶりに前月を上回った。 2
- (2-2) 雇用情勢 平成14年4月の現金給与総額（5人以上）は237,320円で、前年同月比2.4%減となった。所定外労働時間（5人以上）は8.0時間で、前年同月比12.6%減となった。有効求人倍率は0.28倍と低迷している。 3
- (2-3) 物価 平成14年5月の青森県消費者物価指数は、総合指数で100.3となり、前月比0.4%の上昇となり、3ヶ月連続で前月を上回った。 4
- (2-4) 個人消費 平成14年4月の大型小売店売上高は、149億1,100万円となっており、前年同月比7.2%減となっている。平成14年4月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は、4,012台で前年同月比8.8%減となり、2ヶ月連続して前年を下回った。 5
- (2-5) 住宅建設 平成14年4月の新設住宅着工戸数は、1,285戸で前年同月比0.6%の減となり、2ヶ月連続して前年を下回った。 6

(3) 景気動向指数（平成14年4月分） 7

先行指数	44.4%	（19か月連続50%を下回った）
一致指数	55.6%	（2か月ぶりに50%を上回った）
遅行指数	42.9%	（6か月連続50%を下回った）

1 青森県の推計人口（平成14年6月1日現在）

【概況】

平成14年6月1日現在の本県推計人口は、1,467,873人で、前月に比べ160人の増加となった。前年同月と比べると、4,241人の減少となった。

○自然動態

出生者数が1,149人、死亡者数が1,138人で、11人の増加となった。

5月中の統計としては、出生者数は平成11年（1,114人）、10年（1,130人）に次いで少なく、死亡者数は平成13年（1,215人）に次いで多いものとなった。この結果、自然増加数は5月中の統計としては過去最少となった。

○社会動態

転入者数が3,625人、転出者数が3,476人で、149人の増加となった。

○人口の回復状況

3月中の移動（転出超過等）に対する、4月から5月までの移動（転出超過等）による人口の回復状況は58.8%（前年同月64.6%）となっている。

総人口の推移

（単位：人）

	総数	対前月増減率		増加数	自然増加数	社会増加数		転入者数	転出者数		
		男	女			出生者数	死亡者数				
平 2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-		
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-		
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-		
13. 6. 1	1,472,114	700,421	771,693	0.019%	282	17	1,232	1,215	265	3,756	3,491
13. 7. 1	1,471,910	700,201	771,709	-0.014%	-204	-3	1,005	1,008	-201	2,893	3,094
13. 8. 1	1,471,857	700,118	771,739	-0.004%	-53	123	1,196	1,073	-176	3,709	3,885
13. 9. 1	1,472,776	700,633	772,143	0.062%	919	136	1,159	1,023	783	4,840	4,057
13.10.1	1,472,633	700,468	772,165	-0.010%	-143	89	1,030	941	-232	3,126	3,358
13.11.1	1,473,066	700,821	772,245	0.029%	433	55	1,233	1,178	378	4,028	3,650
13.12.1	1,473,005	700,794	772,211	-0.004%	-61	-123	1,038	1,161	62	3,251	3,189
14. 1. 1	1,472,950	700,689	772,261	-0.004%	-55	-216	976	1,192	161	3,075	2,914
14. 2. 1	1,472,741	700,550	772,191	-0.014%	-209	-233	1,022	1,255	24	2,987	2,963
14. 3. 1	1,471,961	700,099	771,862	-0.053%	-780	-146	915	1,061	-634	2,802	3,436
14. 4. 1	1,462,050	694,352	767,698	-0.673%	-9,911	-144	997	1,141	-9,767	7,601	17,368
14. 5. 1	1,467,713	697,949	769,764	0.387%	5,663	-28	1,106	1,134	5,691	12,926	7,235
14. 6. 1	1,467,873	698,055	769,818	0.011%	160	11	1,149	1,138	149	3,625	3,476

5月中の人口動態の推移

（単位：人）

年月	平5.5	6.5	7.5	8.5	9.5	10.5	11.5	12.5	13.5	14.5
出生者数	1,257	1,440	1,277	1,312	1,269	1,130	1,114	1,164	1,232	1,149
死亡者数	1,080	1,075	1,102	1,053	1,114	1,005	1,094	1,123	1,215	1,138
自然増加数	177	365	175	259	155	125	20	41	17	11

3月中の移動（転出超過等）に対する、4月から5月までの移動（転出超過等）による人口の回復状況

年月日	平5.6.1	6.6.1	7.6.1	8.6.1	9.6.1	10.6.1	11.6.1	12.6.1	13.6.1	14.6.1
回復状況	53.2%	65.5%	65.4%	67.0%	58.5%	54.1%	55.5%	61.5%	64.6%	58.8%

※1 平成2、7、12年は国勢調査による数値。

※2 平成13年6月1日から平成14年6月1日までの人口は平成12年国勢調査人口（確定値）を基礎に推計している。

※3 増加数は、平成2、7、12年が前回、その他が前月に対するものである。

※4 社会動態の算定には、県間移動数に加え、県内市町村間移動数を含めている。

2 本県の経済動向

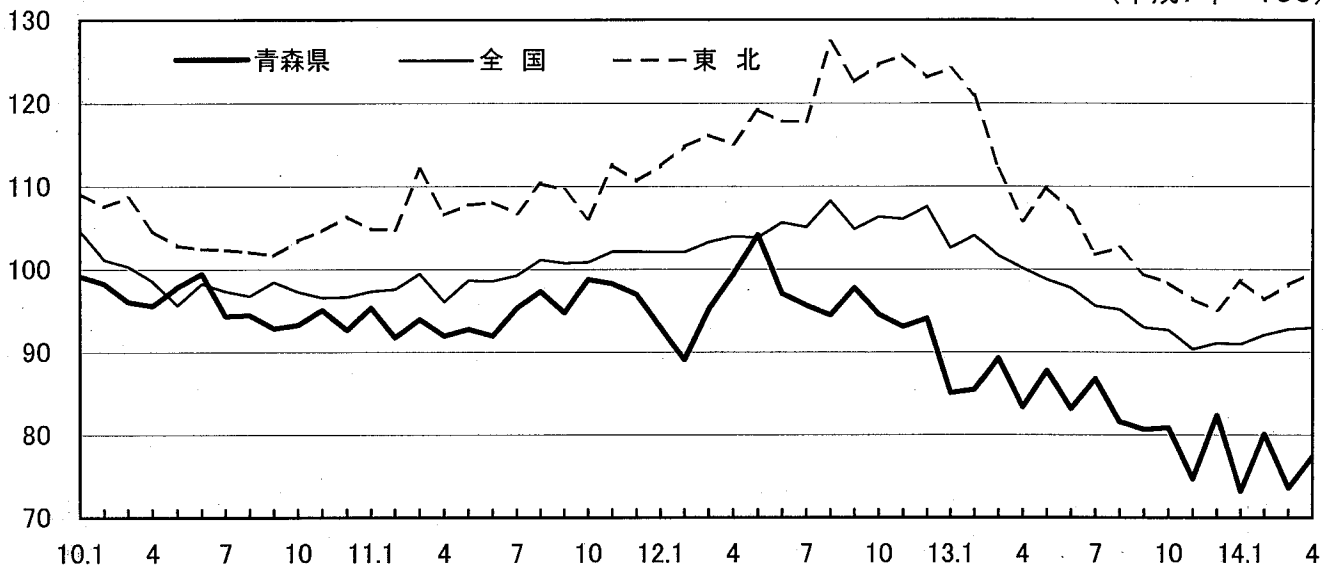
(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 製造業の生産

平成14年4月の青森県鉱工業生産指数(平成7年=100)は、季節調整済指数が77.4で、前月比5.2%の上昇となった。また、原指数は76.4で、前年同月比5.8%の低下となった。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、金属製品工業、化学工業、電気機械工業などが上昇に寄与した一方、食料品工業、一般機械工業、木材・木製品工業などが低下し、鉱工業全体で5.2%の上昇となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数)(平成7年=100)

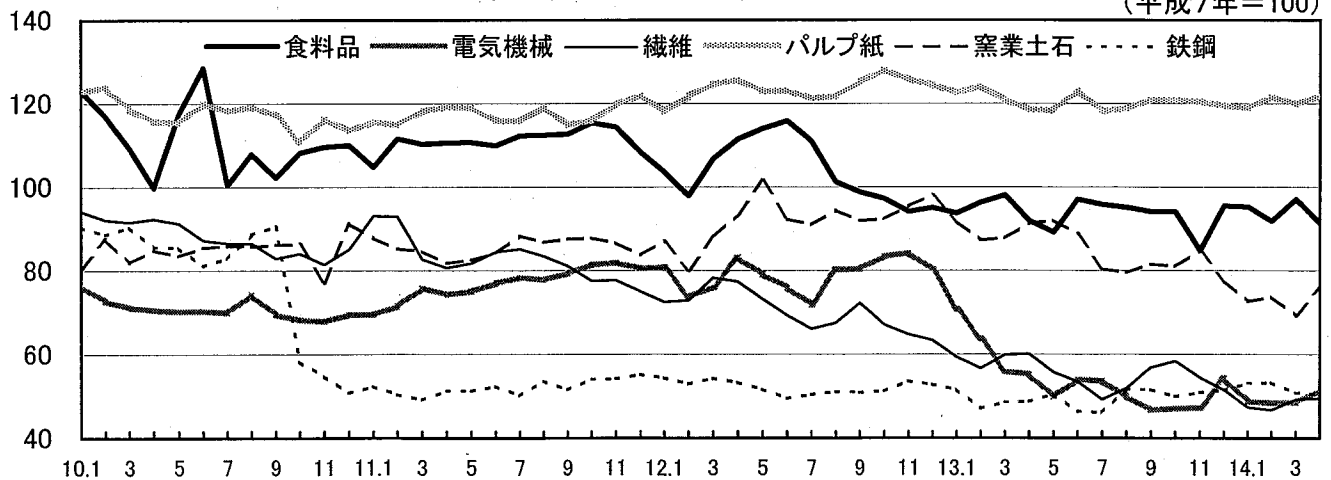


◎業種別動向(前月比)

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
(鉱工業)					
	5.2	100.0			
金属製品工業	110.8	48.6	食料品工業	-5.8	-46.3
化学工業	107.3	28.8	一般機械工業	-10.0	-10.4
電気機械工業	5.8	16.2	木材・木製品工業	-9.5	-4.8
輸送機械工業	76.2	16.0	鉱業	-5.5	-1.8
窯業・土石製品工業	9.4	13.3	家具工業	-8.7	-1.0

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

(平成7年=100)

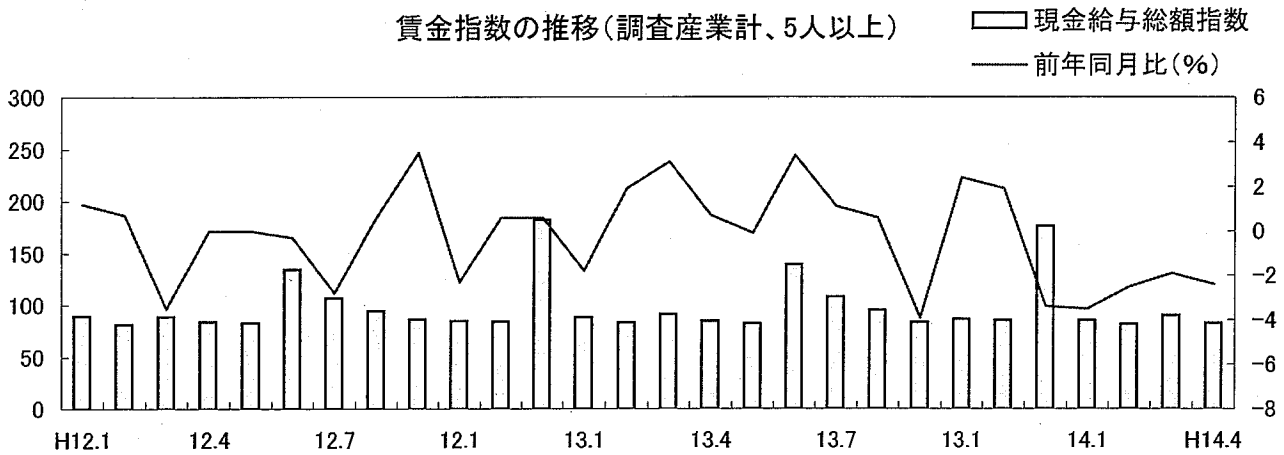


資料: 県統計情報課「鉱工業生産指数月報」

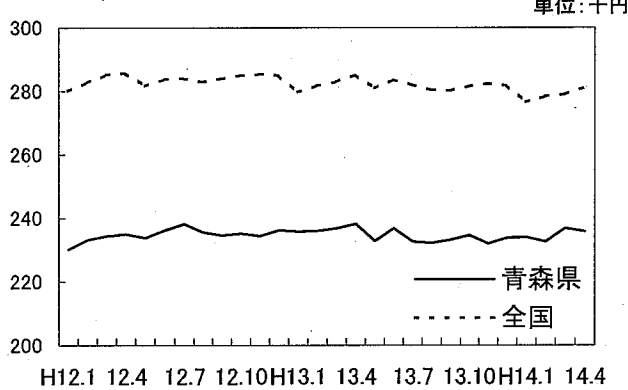
(2-2) 雇用情勢

平成14年4月の現金給与総額は237,320円で前年同月比2.4%減となった。特に運輸・通信業の落ち込み(23.0%減)が大きく影響している。定期給与の全国対比は83.8となった。所定外労働時間は8.0時間で、前年同月比12.6%減となった。有効求人倍率は0.28倍と低迷している。

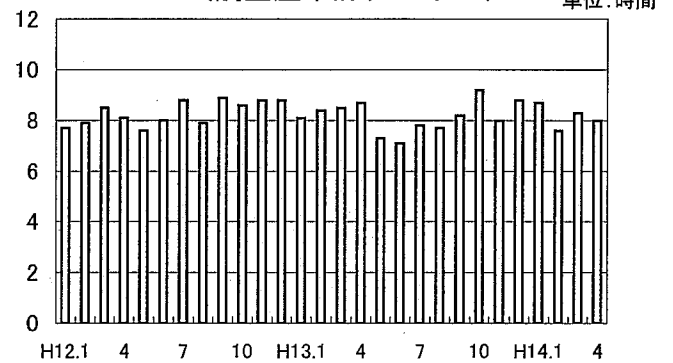
賃金指数の推移(調査産業計、5人以上)



定期給与の推移(調査産業計、5人以上)

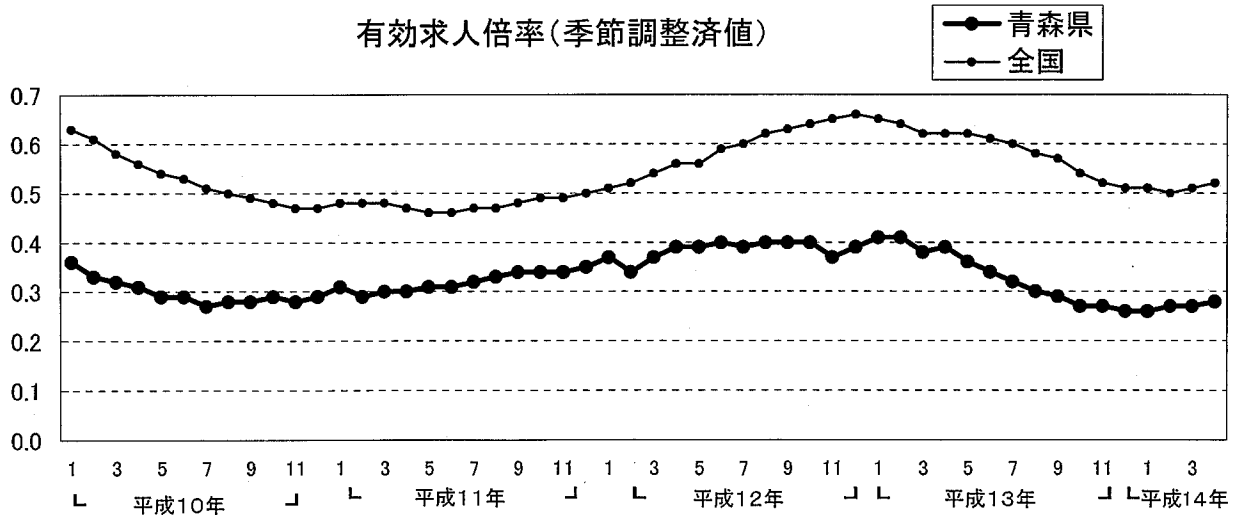


所定外労働時間数(調査産業計、5人以上)



資料: 県統計情報課「毎月勤労統計調査地方調査結果速報」

有効求人倍率(季節調整済値)



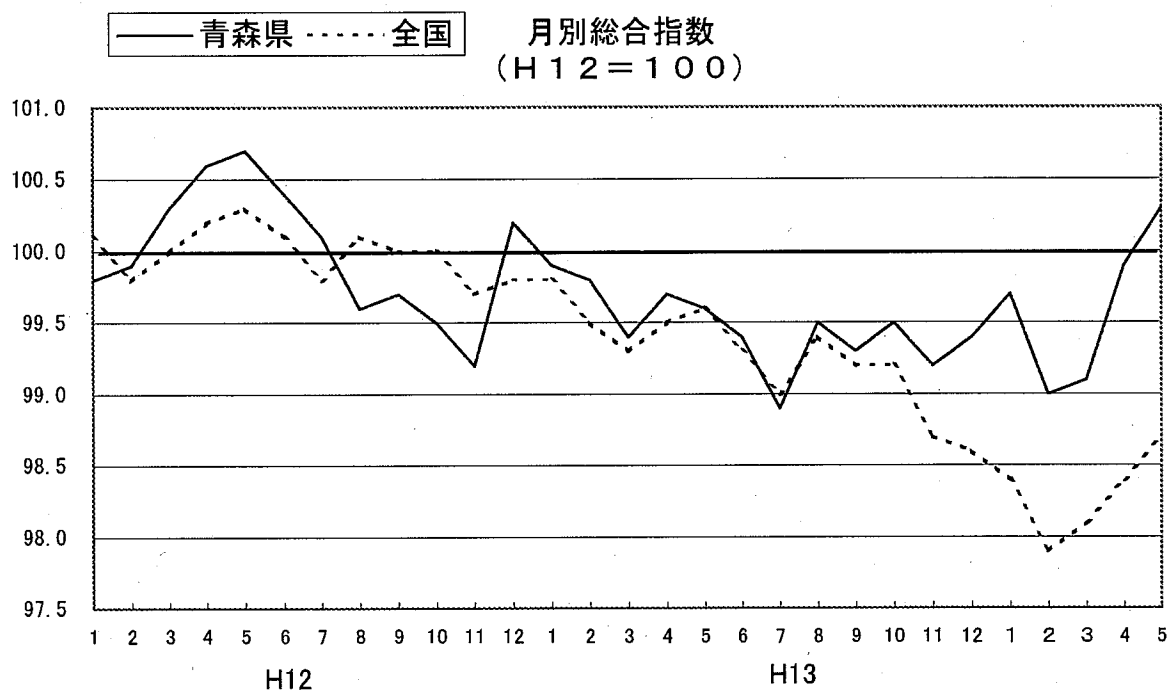
資料: 青森労働局職業安定部職業安定課

(2-3) 物価

平成14年5月の青森県消費者物価指数は、平成12年を100とした総合指数で100.3となり、前月比0.4%上昇、前年同月比0.6%といずれも上昇した。

前月比と比較すると、「被服及び履物」は夏物の婦人洋服等の値上がり、「食料」は生鮮野菜等の値上がり、「交通・通信」はガソリン等の値上がりにより上昇した。

「食料」「住居」等は、前月比、前年同月比のいずれも上昇した。



10大費目別指数の動き

(平成12年=100)

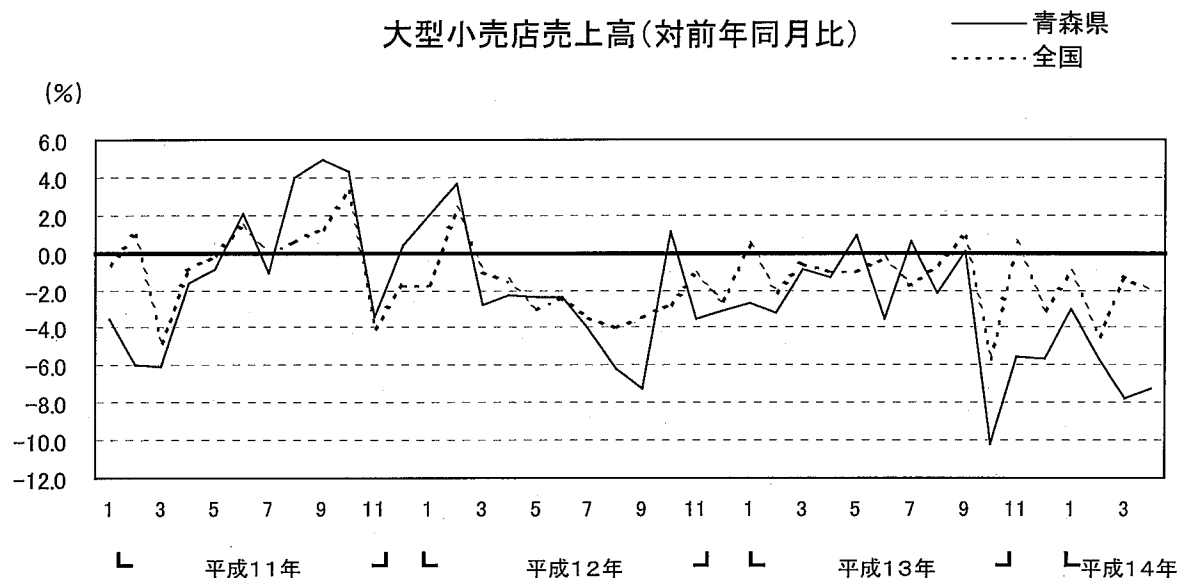
	総合	総合 (帰属 家賃を 除く)	総合 (生鮮 食品を 除く)	食料	生鮮食品	住居	光熱・ 水道	家具・ 家事 用品	被服及 び履 き物	保健 医療	交通・ 通信	教育	教養娯 楽	諸雑費
当月指数	100.3	99.4	100.1	101.8	103.1	104.2	99.8	96.9	96.1	103.5	97.7	105.5	93.0	99.5
前月比	0.4	0.4	0.1	0.7	4.8	0.1	0.3	0.5	0.8	0.0	0.4	0.0	▲0.1	0.0
前年同月比	0.6	0.0	0.7	1.4	▲1.6	3.3	▲1.2	0.6	▲2.3	2.2	▲1.0	3.7	▲3.1	▲0.5

資料：県統計情報課「青森県消費者物価指数月報」

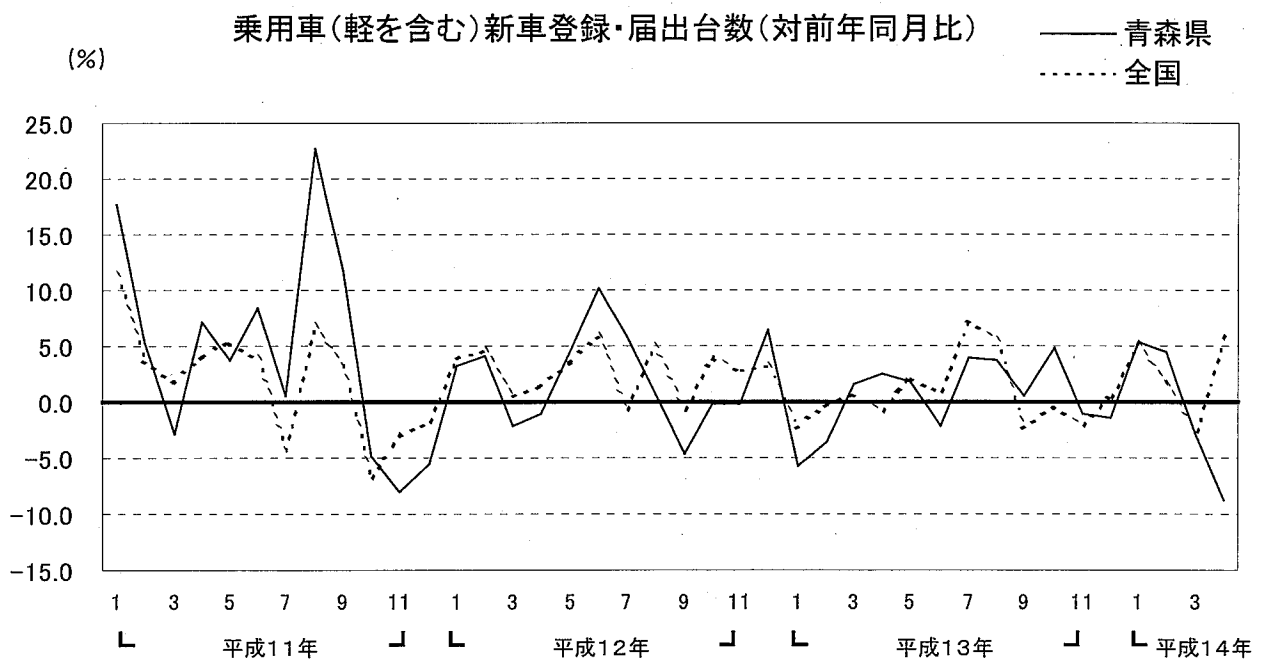
(2-4) 個人消費

平成14年4月の大型小売店売上高は、149億1,100万円となっており、前年同月比7.2%の減となっている。

平成14年4月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は、4,012台で、前年同月比8.8%減となり、2ヶ月連続して前年を下回った。



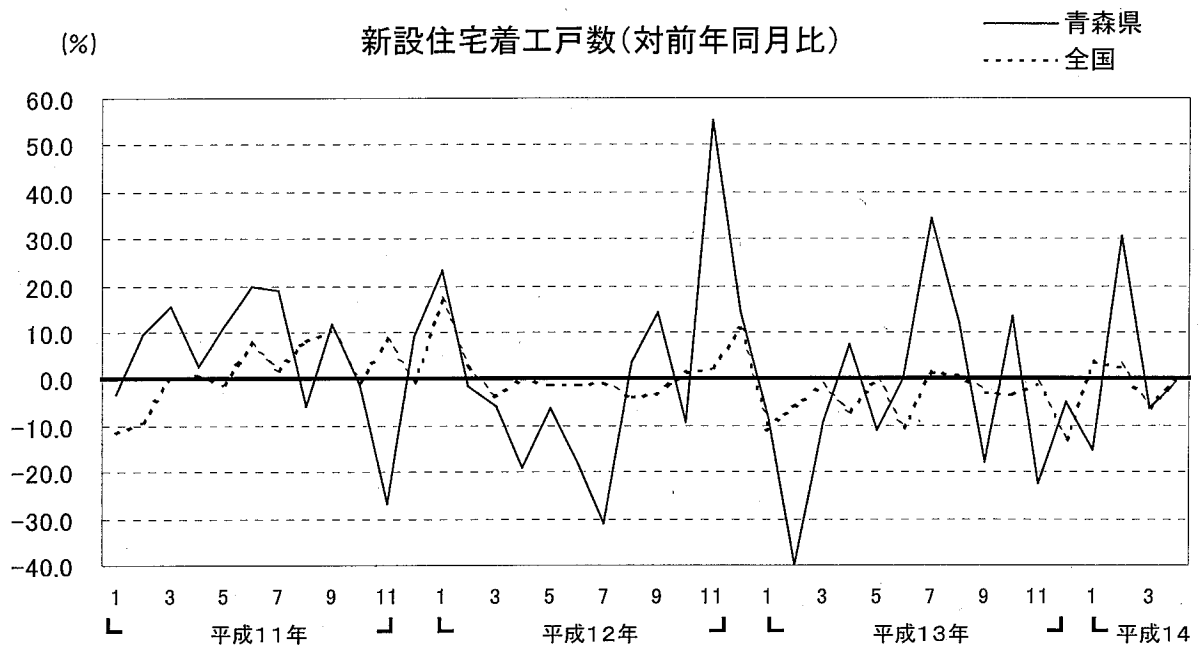
資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」



資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、
日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2-5) 住宅建設

平成14年4月の県内新設住宅着工戸数は、1,285戸で、前年同月比0.6%の減となっている。



資料：国土交通省「建設統計月報」

(3) 景気動向指数

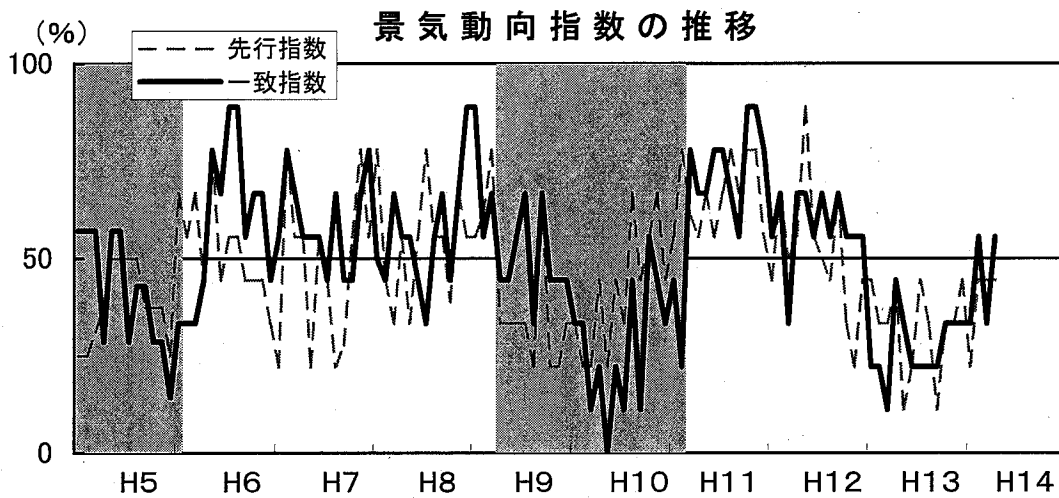
平成14年4月の景気動向指数は、先行指数44.4%、一致指数55.6%、遅行指数42.9%となった。

先行指数は、19か月連続50%を下回った。

一致指数は、2か月ぶりに50%を上回った。

遅行指数は、6か月連続50%を下回った。

4月の一致指数は、電気機械生産指数、雇用保険基本手当初回受給者数、大口電力使用量、東北自動車道IC利用台数、鉱工業生産指数の5指標がプラスとなったことから、50%を上回った。



※灰色部分は本県景気の後退局面

●個別系列の動き

プラスの指標		マイナスの指標	
先行系列 (9指標中5指標がマイナス)			
生産財生産指数	3か月連続	新規求人数 (常用)	16か月連続
建築着工床面積 (鉱+商+サ)	3か月連続	入職率 (製造業)	6か月連続
中小企業景況DI	2か月連続	所定外労働時間指数 (全産業)	3か月連続
新設住宅着工戸数	2か月ぶり	乗用車新車登録届出台数	2か月連続
		企業倒産負債額	2か月ぶり
一致系列 (9指標中5指標がプラス)			
電気機械生産指数	3か月連続	有効求人数 (常用)	16か月連続
雇用保険基本手当初回受給者数	2か月連続	大型小売店販売額 (実質)	3か月連続
大口電力使用量	2か月ぶり	海上出入貨物量 (八戸港)	2ヶ月連続
東北自動車道IC利用台数	2ヶ月ぶり	日銀券月中発行高	3か月ぶり
鉱工業生産指数	9か月ぶり		
遅行系列 (7指標中4指標がマイナス)			
輸入通関実績 (八戸港)	3か月ぶり	常用雇用指数 (製造業)	17か月連続
消費者物価指数 (帰属家賃除く総合)	5か月ぶり	勤労者世帯家計消費支出 (実質)	6か月連続
信用保証申込金額	7か月ぶり	単位労働コスト (製造業)	3ヶ月連続
		1人平均月間現金給与総額	7か月ぶり

資料：県統計情報課「景気動向指数月報」